

小学生から始める

# 英検対策講座

小学生の時から英語を勉強することで

## ●中学校に入学して英語が得意科目になる

中学校になると速いスピードで英語を勉強しなくてはなりません。一度授業についていけなくなると英語嫌いになってますますわからなくなってしまいます。小学生の比較的時間があり、頭が柔らかくなんでも吸収しやすい時期に自分のペースに合わせて英語を学習することで英語嫌いになるのを防ぎます。中学生になっても英語学習に余裕が生まれ、他の教科の勉強時間を増やすこともできるので全体の成績にも良い影響を及ぼします。

## ●リスニングが得意になつて将来役に立つ

英検はリスニング力が問われますので、必然的にたくさんの英語を聞くことになります。言語である英語は「耳からの学習」から入ることで習得しやすくなりますし、英語耳を早くから作ることによって将来英語が必要になった時にとても役に立ちます。

## ●合格というわかりやすい目標に挑戦できる

英検合格という目標がやる気アップに直結します。英検学習を通じて勉強に対する前向きな姿勢・勉強する習慣を身に付けることができます。

## ●英検の良質な英文にたくさん触れることができる

英検の問題は社会で求められる実用英語が多数使われて、とても質が高いです。日常会話から教養を深める社会的な題材・ビジネス会話などの場面を想定しており、実践的な英語力を着実に身につけることが可能です。

## ●将来の高校受験・大学受験に有利になる

大学入試センター試験の後継試験である「大学入学共通テスト」にて英検が必須となります。また、英検の保有によって推薦入試での加点・入試での英語の優遇・試験免除・大学での単位認定など多岐にわたるメリットもあります。英語を得意科目にすれば受験における英語の高得点も期待でき、かつ英語に時間を割かなくてもよいので他の教科の受験勉強の時間を確保することができます。

### Q. 何級に挑戦すればよい？

- A. 小学生はまず5級合格を目指しましょう。  
5級に合格できれば中学1年生で習う英語を理解することができます。リスニング力も向上しているので、今後もスムーズに学習が進みます。

### Q. 合格のポイントは？

- A. 単語・熟語の暗記、文法の理解はもちろんですが、最大の特徴はリスニング問題の比率の高さです。配点比率は4~5割と非常に高く、英文をたくさん聞いてリスニング力を上げることが必要不可欠です。